

文理科学科通信

京都府立福知山高等学校

研究発表会 「文化人類学―社会の問題」



十一月十日に実施した、神戸大学の合田 田濤先生の特別講義 **文化人類学 中間系の諸問題**」を受講したあと、自分達で感じている **社会の問題**」について考察しました。そして、その結果を十二月十日(金)にお互いに発表し、理解を深めました。

合田先生は、東南アジアの少数民族の歴史や、生活習慣などを観察して研究されていますが、文理科学科の生徒諸君は、自分達の身のまわりの生活や、新聞やテレビなどで知った事象における問題点について研究しました。

生徒諸君が考察したテーマは

- ・日本における公害の発生の問題
- ・給食費未払い問題
- ・食品偽装問題
- ・薬害肝炎問題
- ・ストリートチルドレンの問題
- ・民族紛争の問題

などでした。

合田先生から教わったように、自分はよく知っていると思っていることも、もう一度見直して問題点を考察するようにしました。

今回の課題研究で、それまでには気がつかなかった問題を発見することができたり、研究前に思っていた問題点やその原因も、実は違っているのではないかということに気がついた生徒もいました。

また、グループ討議や、他のグループの生徒の研究発表を聞き、初めてその問題に気づいたり、他の生徒の問題意識の高さに感心することもたくさんあったようで、大変有意義な研究活動となりました。

生徒の声

私は、「みらい学」の時間に、大学の先生の講義を聞いて、与えられた課題について調べるのに正直言って苦労したこともあり、少し大変でした。でも、それまで知らなかったことを調べる機会を与えてもらうことで、自分の視野や考え方を広げていくことができたと思います。新たな学問の分野をのぞいてみたりすることもできたととても良かったです。

綾部中学校出身)

法学セミナー

「みらい学Ⅰ」の五つ目の取組は、**法学セミナー**」です。私たちが暮らす日本は法治国家」であり、私たちは「法律」を守り、「法律」に守られて生活をしています。

一月二十三日(水)に、**京都地方検察庁の検事さん**に「法律」についての特別講義をしていただきます。文理科学科の生徒達は、夏休みに大阪地方裁判所の刑事裁判を傍聴したこともあり、とても楽しみにしています。

事前学習

文理科学科の生徒諸君は、特別講義の前に、本校の外賀誠先生(社会科担当)の「**法学**」についての事前学習を受講しました。法律とは、「法律は誰のためにあるのか」など、法律に関する基礎的な内容を学習しました。



六人部中学校出身)